

今後の取組みの検討結果

1、課題（相談内容や調査結果等により判明した課題

【課題1】メンバー2名は30代であり、現在介護中の者やすぐに介護が予定されている者がいないため、仕事と介護の両立に関心が低い。

【課題2】公的な制度についての知識が無いため、ぼんやりとした不安を抱いている。

【課題3】スタッフ数が少ないことで、いざという時の代替要員がいないことへの不安を抱いている社員がいる。

2、働き方の見直しに関する検討状況

(1) 検討方法

12月7日 毎週の定例ミーティングにて、検討することとした。

【メンバー】代表取締役、接客リーダー、キッチンリーダー、外部アドバイザー

(2) 検討経過

- ① 12月7日：現状課題の把握と方向性の確認（シフト制による代替スタッフの確保と育成）
- ② 12月14日：現メンバーの役割分担と育成方針の検討
- ③ 12月21日：社内の仕事と介護の両立支援策の検討

3、取組計画

【目標1】社内研修会の開催による介護に関する情報提供および情報交換会の実施
(計画期間：平成28年度から毎年1回程度)

【目標2】介護相談員および代表取締役との個人面談の実施
(計画期間：平成28年度から希望者のみ随時実施)

【目標3】仕事と介護の両立のための支援制度（成果貢献給とスタッフ増員によるシフト制の導入）の検討
(計画期間：平成28年4月導入を目標に検討)

